

国民経済計算体系的整備部会における審議の中間取りまとめ項目一覧

I GDP 統計に用いられる基礎統計の改善

- 1 家計調査、家計消費状況調査の精度向上等
- 2 法人企業統計調査回収率の向上等
- 3 建設総合統計、建築着工統計及び建築物リフォーム・リニューアル統計の公表早期化等
- 4 国際収支統計の再投資収益の計上手法の検討等
- 5 訪日外国人消費動向調査の精度検証等
- 6 経済構造統計を軸とする産業関連統計の体系的整備

〔喫緊に取り組むべき事項〕

- ・ ビジネス・サーベイ（基礎調査、商業統計、サービス産業基本、工業統計）の作成・提供
- ・ 年次サービス統計の統合（サービス産業動向調査、特定サービス産業実態調査）
- ・ その他の業種別統計調査の経済構造統計へのデータ提供

〔中期的に取り組むべき事項〕

- ・ 企業系統計調査の検討（企活、法企、建設施行、情通、サービス産業基本）
- ・ サービス産業の月次統計の整理・統合（サービス産業動向、特サビ動態）

〔関連して取り組むべき事項〕

- ・ 売上高等の消費税の扱い、税抜き導入の検討
- ・ 企業単位の調査からの事業所データの把握

- 7 生産物分類の構築
- 8 消費者物価指数の次期基準改定に向けた検討
- 9 企業向けサービス価格指数
- 10 既存統計で捕捉が困難な価格の把握
- 11 毎月勤労統計調査の標本抽出方法の検討等
- 12 産業連関表の所要の検討等

II GDP 統計の加工・推計手法等の改善

- 1 需要側統計と供給側統計の加工・推計方法の開発
- 2 生産面、分配面の四半期速報の開発
- 3 娯楽作品の原本を総固定資本形成に計上
- 4 統計利用者とのコミュニケーションの強化・拡充
- 5 デフレーター等の各種研究開発の推進
- 6 基本方針に掲げられた事項以外の課題対応